

ノートルダム清心女子大学同窓会

会報

第57号

CONTENTS

- 2 会長挨拶
学長挨拶
前学長挨拶
- 5 ボランティア
- 6 学生支援事業
- 7 支部だより
- 8 総会報告
- 9 代議員名簿・文化講座
- 10 同窓会より
- 11 大学からのお知らせ
- 12 ホームカミングデーのご案内



春のジュリーホール 中庭

ノートルダム清心女子大学同窓会 会長 **横溝洋子**



昨年五月の書面決議による代議員総会から発足した新年度も、一年を迎えました。その間十七名の理事を中心に、代議員の皆様のご協力のもと、様々な事業に取り組んできました。このコロナ禍の中、本部が開催している大学祭と同時開催のホームカミング、スピーチコンテスト、ボランティア事業、各支部主催の支部

総会が中止や延期となりました。また、同窓会主催の学生対象の各種講座もオンライン授業になるなど、大学とも連携を取りながらの運営は、それらにかわっている方々に大変な負担をお掛けしてきました。さらに各支部においては支部総会をすべて延期して頂き、引き継ぎなども思う様に行かない状態になりました。改めまして皆様のお力添えに感謝申し上げます。

田神父のもと、学生と教職員の方がボランティアとして参加し、大変貴重な経験をさせて頂いたとお聞きしています。そしてこの度、清心学園の津田葵理事長が兼任という形で、学長に就任されました。ノートルダム清心女子大学を卒業された方が、学長の任に就かれるのは初めての事です。津田理事長は本学英文学科学卒業後、上智大学大学院へ特待生として入学、その後、アメリカの大学、アメリカ外務省で日本語教育に携われ、国内に戻られてからは上智大学大学院、常磐大学大学院、大阪大学大学院で教職にあたられ、大

阪大学名誉教授の称号を受けていらっしゃいます。また、本大学でも教職に就かれています。本年度はこのコロナ禍の中、後からあの時に頑張ったと言えような年にしたいと考えております。これからも大学と連携をとりながら、卒業生の皆様が楽しく参加できる同窓会を目指して、活動していきたいと思っております。あわせて、それが母校の発展の一助となりますことを心より願っております。これから新しく進化していく母校を、同窓会として皆様と力を合わせて応援してまいります。

コンゴ民主共和国における

ノートルダム会のミッション

ノートルダム清心学園 理事長
ノートルダム清心女子大学 学長 **津田 葵**



卒業生の皆さま、こんにちは！
皆さまも存じのようにノートルダムの教育は座学のみではなく、いろいろな活動からなっています。今回はコンゴ民主共

和国に焦点を当てアフリカの宣教地での様子を垣間見ましょう。コンゴ民主共和国がザイルと呼ばれていた三十三数年前、ノートルダム会の国際会議が開かれ私もその会議に出席しました。日本を発つ前に、ローマの本部から「スカートを着用して参加して下さい。現地ではストラックスは男性用の衣装として解釈されているので。」という助言が届き、旅の途中、ブリュッセル空港でスカートに着替えて任地に赴きました。

ゴ人のシスターたちが五大陸出身の私たち参加者のために祝宴を開いてくれたといううれしいニュースが入りました。パーティーの当日、コンゴのシスターたちが外で火を焚いているのが目に入り、好奇心からそっと覗きこんでみると「ゴキブリはカルシウムを豊富に含んでおり、体にもよいし、お客様への最高のおもてなしの品なよ。」と威勢のいい声が響いてきました。パーティーが始まり、ベルギーのシ

スターたちが差し入れてくれたビールを口に含み、私は意を決してその「ゴキブリ」を一気に飲み込みました。「郷に入れば郷に従え」の実践です。こういった異文化体験から見えてきた文化的価値観とその背景知識はどの文化が優れているか、あるいは劣っているかではなく、母文化との違いに気づかせてくれ、母文化も相手の文化も固有で、特異で、対等であるということを私に再認識させてくれました。それでは現時点でのコンゴ社会の女性たちの活躍を見てみましょう。最近

の情報によると発展途上地域の社会的経済的な面で女性の貢献は著しいそうです。過去一世紀あまりに亘って、ノートルダム修道女会をはじめとして他の修道女会の宣教師たちが女性たちのために社会の活躍基盤になるような実践教育に従事してきたからです。この実践活動のおかげで多くの女性たちが現

在、学校教育や保健看護の場で実力を発揮しており、少女たちの教育資金は父親ではなく母親が力を握っています。また、ノートルダム修道会が宣教している教区では二十五人ぐらいがそれぞれのチームを作り、研修会を開催し、経済的危機を打開するための手法を検討し、各人が労働の収益金を持ち寄り

それを管理し連帯責任を実行しています。このような互助活動に加えて、栄養価の高い食生活、健康維持の方策などを工夫し、その知識を切磋琢磨してお互いに伝授しあっています。

思いを日々の生活に移すことはコロナ禍の日常生活をいかに有意義に過ごすことができるかに繋がっているのではないのでしょうか。

同窓生の皆さまのご活躍を感謝し、豊かな実りをお祈りいたしております。

ご報告とお礼

ノートルダム清心女子大学 前学長
カトリック広島司教区 司祭 **原田豊己**



新型コロナウイルス感染症により、日本のみならず全世界で社会生活が脅かされています。亡くなられた方、懸命に他者のために努力されている方、多くの苦しみある方々のために祈りを捧げ

の教えを学長の言葉として贈りました。四月の入学式は、「入学感謝の集い」として七月十一日に学科別に行い、四月のオリエンテーション以来新入生の皆さんにお会いしました。いずれこの状況が終息し社会がその傷を癒そうとする時、そのための有為な一人として皆さんの力が必要になることを訴えました。

ん。政府の「緊急事態宣言」を受け、健康と安全を優先させ、学内への立ち入りを制限し、昨年四月末からオンラインでの授業を行うことにより、本学の質の高い教育、一人ひとりを大切にする教育を維持しています。

のライトアップに思いを込め、会えない距離をこえて、祈りを届けます」のメッセージを送りました。

ます。
感染症の拡大に伴い、二〇二〇年三月の卒業式は、各ゼミに分かれての卒業証書授与式に代えさせていただきました。苦しみ、悲しみの時にこそ困難がある人に対する隣人愛、奉仕、献身が、人間を完成に向かわせるとの聖書

五月に行っていた「キャップとガウン授与」は、六月二十、二十七日に分散して行いました。アカデミックドレスとキャップを身にまとうことによつて、最終学年の学士候補生としての自覚と責任を新たにすることを願いました。

さて、大学は研究と教育という大きな使命を担っています。この使命を全うするために学びの場をどのような状況にあっても確保しなければなりません。

皆様のために聖母マリア (Notre Dame) に祈ります。

ゆめ文庫 新刊目録

| | |
|------------------|-------------|
| おにはそと | せな けいこ |
| なにからできて いるでしょーか? | 大森 裕子 |
| 11ぴきのねことへんなねこ | 馬場 のぼる |
| 3つのとんち | 間所 ひさこ |
| シンデレラ | 森 はるな |
| きかんしゃ やえもん | 阿川 弘之 |
| マザー・テレサ 愛と祈りをこめて | 中井 俊巳 |
| もりのひなまつり | こいで やすこ |
| 眠れる森の美女 | 森 はるな |
| こんにちは | わたなべ しげお |
| チョウスケとりのひな | 劉 郷英 |
| とおくにいるからだよ | くりはら たかし |
| ほしになつたりゆうのきば | 君島 久子 |
| ぎょうれつ ぎょうれつ | マリサビーナ・ルツ |
| かさぶたくん | やぎゆう げんいちろう |
| ちっちゃな サンタさん | ガブリエル・パンサン |
| ねぼすけスーザのおかいもの | 広野 多珂子 |
| はちこう | いしだ たけお |
| じゅうにの つき | 長井 理佳 |
| どろんごハリー | ジーン・ジオン |
| くりすますのおくりもの | 木村 由利子 |
| ちびゴリラのちびちび | ルース・ボーンスタイン |
| ポタンちゃん | 小川 洋子 |
| ごきげんななめのてんとうむし | エリック・カール |
| かぜのでんわ | いもと ようこ |
| でんでんむしの かなしみ | 新美 南吉 |
| ずっとそばに | いもと ようこ |
| あさえとちいさいいもうと | 筒井 頼子 |
| サムは けっして わすれません | イブ・ライス |
| くろぞう と あおぞう | 石倉 ヒロユキ |
| ともだちや | 内田 麟太郎 |
| 3じのおちやにきてください | こだま ともこ |

※五十六号の記事は(大十八・英)幸田洋子さんが書かれました。訂正してお詫び申し上げます。

私たちのこの活動ももう二十年以上になり、月二回十名前後の集まりでお互いに相談しながら進めています。家で自主活動した成果を見てもらい誤りを指摘していただくのも楽しみの一つです。
(大・九・英 友田知子)

て、素敵な作品を生み出していたことを



クリスマスブーツ



いちごポーチ



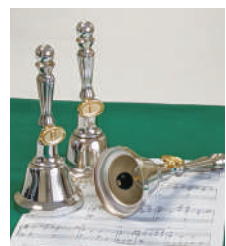
マスク入れ



アマビエマスク

二〇二〇年度の活動は、スピーチコンテスト・同窓生の集い・奨学生支援バザーが中止となりました。
また、二〇二〇年度のバザー協力者は、次号に掲載いたします。

二〇二〇年度の活動は、スピーチコンテスト・同窓生の集い・奨学生支援バザーが中止となりました。また、二〇二〇年度のバザー協力者は、次号に掲載いたします。



愛用のハンドベル

今後は、施設で演奏させてもらうのを励みにハンドベルの練習をしていきます。
コロナ禍で外出もままならないですが、また施設訪問できる日を楽しみにしています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。
(大二十四・英 林真理子)

ゆめ文庫

「ゆめ文庫」は、私たちの同窓会の活動の一つで、卒業生ボランティアによる「点訳絵本」を作成するグループです。活動内容は、市販の絵本に文章には点訳文を貼り付け、絵の部分には透明シールを切り貼りなどして手指で触ってわかるようになります。

奨学生支援バザーのために、手作り品を制作しているフリージアの会にも、コロナの波は押し寄せてきて、二〇二〇年度は、活動自粛を余儀なくされました。例年の半分にも満たない活動日数でしたが、部員たちは活動を再開できる日を楽しみに、自宅でクリスマスグッズや小物を制作していききました。大学祭が開催されなかつたため、賑やかに販売する場はありませんでしたが、できた作品は、ルルド館の受付に少しずつ置かせてもらって販売しました。柔らかな布で作ったカラフルなマスクや、便利なマスク入れは好評でした。同じように作っても、ルルド館で交流しながら楽しくできた作品は、仕上がりも良いように思えます。たわいのない会話がフリージアの会の力となつて、素敵な作品を生み出していたことを

フリージアの会

改めて感じた一年でした。

一日も早く、ルルド館でいつもどおりの活動をして、大学祭でバザー販売ができ、奨学生を支援できるフリージアの会となりますように願っています。
(大・二十六・食 山本美智子)

エンジェル会



原田豊己前学長が三月末で勇退され、後任に、津田英理事長が新学長に就任されました。津田新学長は、渡辺和子前理事長がご逝去された後、理事長の重任を務められ、今年度より学長の職も兼任されることになりました。
津田新学長は、本学の十四期英文学科卒業の同窓生です。卒業後、上智大学大学院で修士課程を、アメリカ合衆国ジョージタウン大学大学院で博士課程を修了されました。その後、アメリカの大学やアメリカ外務省で、日本語教育に携わられました。国内では、上智大学大学院、常盤大学大学院、大阪大学大学院で教職に就かれ、

大阪大学名誉教授の称号を受けていらつしやいます。また、本学でも教壇に立たれています。本学の卒業生として初めての学長であり、私たち同窓生にとりましても、大変喜ばしい出来事でした。新学長は、重責を担いながらも、学生たちに注がれる笑顔はとても温かく、私たちの心も和ませてくださいます。同窓会の顧問としても、ご指導よろしくお願いいたします。さりげなく咲く野原の菜の花やれんげ草を愛する優しいシスターの、益々のご活躍をお祈りいたします。

四年間ありがとうございました

令和三年二月、ご退任される原田豊己前学長に、同窓会より感謝の気持ちを含めて、記念品を贈りました。原田前学長は、学長としてのお立場だけでなく、同窓会の顧問としても、いろいろとご配慮くださり、同窓会の活動をスムーズに行うことができました。

二〇一九年度は、コロナ禍で、ゼミごとの小さな卒業式となりましたが、学生にも細やかなお心遣いをされ、卒業生全員に「一輪のパラ」をプレゼントされました。卒業生は、原田

前学長の温かいお気持ちに包まれて巣立つことができました。

また、令和元年十一月にローマ教皇様が広島を訪ねられた際には、「平和のための集い」の最高責任者として大任を担われ、重責を果たされました。

原田前学長の柔和な優しいお姿は、何も語らずとも、私たちに生きる姿勢を示してくださいました。今後の更なるご活躍とご健康を心よりお祈りいたします。



置き時計と天使の人形を贈りました



学生と談笑(2017年撮影)

支部だより — 2021年5月開催予定の支部長会は延期になりました —

●北海道ユリア会 (56人)

「はじめまして」が出来ぬまま、「新北海道スタイル」での生活様式が続いております。それゆえに、広い道内に点在している会員の皆さまの、安否や現状が気がかりです。

本年度は、総会を書面開催と致しますが、メーリングリストを活用し、ユリア会の輪を広げて参ります。皆さまと笑顔で会えるその日まで、心豊かで充実した日々でありますよう心より願っております。

代表 梅田史恵

●東京支部 (2,098人)

コロナ禍により、東京支部では予定していた役員交代、支部総会を延期、対面による会合を最小限に抑えた活動を行っており、昨年度は支部ニュースの発行が主な活動でした。今年度は、この先どのような形で伝統ある同窓会の活動を続けていくか模索の一年になることと思っております。

支部長 菅 奈保子

●東海支部 (598人)

コロナ禍により、東海支部も2年の活動休止を余儀なくされています。NDSU東海も、毎年発行して参りましたが、2019年第18回支部総会にて、隔年発行することが承認されました。次回の発行は、2023年を予定しております。また、2021年に第19回支部総会を行う予定でしたが中止とし、2023年開催を検討しております。

支部長 中司恵理

●京阪神支部 (2,293人)

1958年に発足し、今年で63年目の京阪神支部では41・42期の役員が第28回総会に向けてアイデアを出し合い準備してきました。しかし昨今の状況を考慮いたしまして開催を延期することにいたしました。次回の日程が決まり次第改めてご案内させていただきます。皆様とお会いできる日を心待ちにしております。

(大阪府 葛城千代 記)

支部長 岡 智香

●広島支部 (1,740人)

昨年度の支部総会・懇親会は無期延期となり、皆様にお会いできず残念でした。支部活動も大きく制限される中、新たな形としてオンラインでの役員会を行いました。今年度は、ひとまず42・43期の6名が役職を交代して担当しております。

次回開催は2022年度以降の予定です。笑顔の皆様とお会いできることを楽しみにしております。

支部長 高橋泰子

●岡山県支部 (17,096人)

岡山県支部は、本年6月開催予定の総会・懇親会を中止いたします。また、「地域花みずき会」も開催を自粛しているところ。昨年、コロナ禍で、初の試みとして「ハガキ交換」を実施したところ、好評を博しました。コロナウイルス収束後は、総会・「地域花みずき会」で皆様とお会いできることを楽しみにしています。

支部長 大月昌子

●鳥取支部 (99人)

このコロナ禍の中、毎日報道される都道府県別感染者数マップを見ては一喜一憂しております。ほとんど感染者数低位を維持しています。そんな私達鳥取県民も一人ひとりが気を緩ませず自粛の構えで頑張っています。早く安心して皆様とお会いできる日が来ますように。どうぞ皆様お身体ご自愛くださいませ。

支部長 三輪洋子

●四国支部 (1,229人)

四国支部では本年度から4年間、活動の拠点が香川県から愛媛県に移ります。69期卒業の四国4県在住の支部会員には「よつば通信」と「支部規約」をお届けしました。

次回の総会・懇親会は愛媛県で開催です。清心スピリットの絆を大切に、親睦を深めあい心温まるひとときが過ごせる集いとなりますように願っております。

(香川県 谷 仁美 記)

支部長 正岡ふゆみ

●九州支部 (747人)

令和2年7月に予定しておりました支部総会・懇親会が延期となり、ご参加を予定されていた皆様は残念なお気持ちになったとお察しします。次回開催は引き続き鹿児島です。このご時世だからこそ、世代を超えて同窓生の絆を深めていきたいと思っております。我慢の生活が続きますが、次回皆様とお会い出来ることを心待ちにしております。

支部長 青木美樹子

※各支部の会員数は2021年5月現在のものです

★支部会費納入のお願い★

同窓生は、同窓会会則第2章第7条「会員は、すべていずれかの支部に所属するものとする」により、必ずいずれかの支部に所属することになっております(※どの支部に所属しているかは、同窓会支部規程をご覧ください)。支部会費の納入をよろしくお願いたします。

2021年度 ノートルダム清心女子大学同窓会 奨学生



奨学金制度は、昭和二十九年に発足以来、人物、学業、経済面等を考慮して選ばれた学生に、現在年額二十八万円を給付しています。また、二〇一九年度より一年生も応募できるよう、対象を広げています。

奨学金委員会では、六月と十一月に二〇二〇年度奨学生に対し、指導報告会を行いました。会うたびに成長し、大学生らしくなっていく奨学生に驚かされています。

また、令和二年十一月には、次年度の奨学生の選考会が開催され、第一次選考会が行われました。一月には第二次選考会が行われ、厳正な審査のもと二〇二一年度の奨学生を九名決定しました。奨学金は、返還不要ですから、しっかり学業に役立てていただきたいと願っています。

奨学金事業

学生支援学内講座

●パソコン資格取得講座 Microsoft Office Specialist

| コース | 受講者数 |
|--------------------|------|
| Excel スペシャリスト (一般) | 141 |
| Excel エキスパート (上級) | 33 |
| Word スペシャリスト (一般) | 130 |
| Word エキスパート (上級) | 36 |
| Power Point | 56 |
| Access | 10 |
| 合計 | 406 |

二〇二〇年度は、コロナウイルス感染症対策のため、リモート配信による講座となりました。延べ五七〇名の学生が受講し、各種資格を取得しました。

2020年度 同窓会奨励賞

団体

- ◆ツボジョーワールド探検隊
坪田譲治紹介冊子を作成し、県内外の図書館・資料館等に寄贈した。
- ◆模擬国連プロジェクト 参加学生
SDGsのジェンダー平等の視点に立った行政への政策提言文書の作成に取り組み、第1回模擬国連の運営にリーダーシップを発揮した。
- ◆陸上競技部
第29回 岡山県実業団対学生対抗陸上選手権大会、第30回 岡山学生陸上競技選手権大会において優秀な成績を収めた。

個人

- ◆日本語日本文学科 4年生 []
「MOS世界学生大会 2020 日本代表選考」パワーポイント部門にて日本代表選考優秀者に選出された。
- ◆児童学科 4年生 []
「子から親へのエール論文コンクール 2020」にて県知事賞を受賞した。

特別奨励賞

日本語日本文学科 4年生 []

受賞しました!

- 《団体賞》
2020年度オデッセイ アワード
マイクロソフト オフィスペシャリスト 大学・短期大学部門 入賞
- 《個人賞》
日本語日本文学科 4年生 []
「MOS世界学生大会 2020」パワーポイント部門
日本代表選考優秀者6位以内に入賞

●秘書検定講座

| コース | 受講者数 |
|------|------|
| 2 級 | 67 |
| 準1 級 | 実施せず |
| 合計 | 67 |

受賞しました!

2020年度 秘書技能検定 団体優秀賞

●公務員・教員採用試験対策講座

| コース | 受講者数 |
|------------|------|
| 公務員試験対策講座 | 47 |
| 教員採用試験対策講座 | 50 |

| 期・科 | 氏名 |
|--------|--------|
| 大65期・食 | 小野 優奈 |
| 大66期・児 | 藤原 果奈 |
| 大66期・食 | 河本 奈津子 |
| 大67期・日 | 枝木 佑充 |
| 大67期・日 | 中村 綾乃 |
| 大68期・英 | 末永 貴子 |
| 大68期・英 | 藤澤 杏 |
| 大68期・日 | 竹本 涼香 |
| 大68期・日 | 木村 真緒 |
| 大68期・現 | 藤澤 香恋 |
| 大68期・現 | 森田 千弓 |
| 大68期・児 | 濱田 歩 |
| 大68期・児 | 佐藤 祐美 |
| 大68期・食 | 佐藤 菜摘 |
| 大68期・食 | 守本 奈央 |
| 大69期・英 | 菱川 早織 |
| 大69期・英 | 太田 桜 |
| 大69期・日 | 大福 成美 |
| 大69期・日 | 藤井 咲紀 |
| 大69期・現 | 守安 美晴 |
| 大69期・現 | 浅果 音 |
| 大69期・人 | 大谷 理彩子 |
| 大69期・人 | 松田 愛見 |
| 大69期・生 | 辻岡 彩菜 |
| 大69期・児 | 原 麻維 |
| 大69期・食 | 岡市 理沙 |
| 大69期・食 | 安田 万智子 |

(2021.5 現在 150名)

| 期・科 | 氏名 |
|--------|--------|
| 大43期・家 | 内藤 知美 |
| 大43期・児 | 高橋 泰子 |
| 大43期・食 | 中司 恵理 |
| 大44期・食 | 仁科 麻紀 |
| 大44期・国 | 東山 未末 |
| 大45期・国 | 松岡 一美 |
| 大45期・家 | 岡村 亜希 |
| 大46期・家 | 清水 薫 |
| 大47期・食 | 北原 香奈 |
| 大48期・児 | 堀米 直子 |
| 大49期・英 | 筒井 智美 |
| 大50期・英 | 西川 照美 |
| 大51期・食 | 高橋 三紗子 |
| 大51期・食 | 青木 美樹子 |
| 大52期・日 | 内藤 景子 |
| 大52期・食 | 菱川 明子 |
| 大53期・生 | 間野 亜耶子 |
| 大54期・食 | 金谷 祐子 |
| 大55期・社 | 神原 芳里 |
| 大56期・英 | 高原 佐知子 |
| 大56期・生 | 江國 未來 |
| 大56期・生 | 野瀬 裕子 |
| 大57期・英 | 坪本 由佳 |
| 大57期・生 | 立石 麻美子 |
| 大57期・児 | 秀 梓 |
| 大57期・食 | 藤田 雅子 |
| 大58期・食 | 井上 結貴 |
| 大58期・食 | 柏瀬 晴子 |
| 大59期・生 | 小林 由佳 |
| 大60期・日 | 石原 三希江 |
| 大60期・日 | 久木野 優子 |
| 大60期・社 | 横尾 早奈恵 |
| 大61期・日 | 笠原 彩奈 |
| 大61期・日 | 信江 有紀 |
| 大62期・日 | 西川 綾華 |
| 大62期・日 | 渡邊 貴子 |
| 大63期・社 | 笹治 里 |
| 大63期・生 | 石田 みずえ |
| 大64期・社 | 川崎 有理 |
| 大64期・社 | 俣野 由佳 |
| 大65期・児 | 齋藤 晝子 |

| 期・科 | 氏名 |
|--------|--------|
| 大25期・英 | 森川 悦子 |
| 大25期・国 | 大河原 桂子 |
| 大26期・英 | 豆谷 裕子 |
| 大26期・児 | 福田 澄恵 |
| 大26期・児 | 牧 豊子 |
| 大27期・家 | 服部 裕子 |
| 大28期・家 | 片岡 一恵 |
| 大28期・家 | 河原 秀子 |
| 大28期・食 | 長尾 祥誉 |
| 大29期・英 | 大月 昌子 |
| 大29期・英 | 前田 明美 |
| 大29期・児 | 金光 真里 |
| 大30期・英 | 畑野 比呂美 |
| 大30期・食 | 藤田 雅子 |
| 大31期・英 | 佐藤 由美子 |
| 大31期・家 | 甲斐 美恵 |
| 大32期・家 | 池内 比美 |
| 大32期・家 | 佐久間 敦子 |
| 大32期・家 | 横溝 美子 |
| 大33期・英 | 高木 祥子 |
| 大33期・国 | 那須 英糸 |
| 大33期・家 | 森川 千代 |
| 大34期・国 | 前田 敦子 |
| 大34期・家 | 岸本 晴美 |
| 大35期・国 | 時久 祐子 |
| 大35期・家 | 中野 明子 |
| 大36期・家 | 佐藤 容子 |
| 大36期・児 | 梅田 史恵 |
| 大36期・食 | 青木 泉 |
| 大37期・食 | 渡部 睦美 |
| 大37期・食 | 石井 知恵子 |
| 大38期・国 | 近藤 美智子 |
| 大39期・児 | 木村 久恵 |
| 大39期・食 | 山本 小百合 |
| 大40期・英 | 中内 香 |
| 大40期・英 | 菅 奈保子 |
| 大41期・英 | 高野 友紀 |
| 大41期・英 | 渡辺 好美 |
| 大41期・家 | 吉村 香里 |
| 大41期・児 | 岡 智香 |
| 大42期・家 | 井上 圭子 |

| 期・科 | 氏名 |
|--------|--------|
| 大6期・英 | 鈴木 菊子 |
| 大8期・英 | 信岡 敦子 |
| 大8期・国 | 石井 良枝 |
| 大10期・英 | 大熊 昌子 |
| 大10期・国 | 田中 慎子 |
| 大10期・国 | 古田 啓子 |
| 大10期・家 | 元井 和子 |
| 大12期・国 | 杉本 香奈恵 |
| 大12期・家 | 齋藤 緑 |
| 大13期・家 | 光藤 明子 |
| 大14期・家 | 成瀬 京子 |
| 大15期・国 | 美光 詔子 |
| 大15期・家 | 石津 三子 |
| 大16期・家 | 百草 孝子 |
| 大17期・英 | 安井 和子 |
| 大17期・国 | 天野 ひろみ |
| 大17期・家 | 岡本 瑞美 |
| 大17期・食 | 西本 早苗 |
| 大18期・英 | 森本 美佐子 |
| 大18期・国 | 上川 和子 |
| 大18期・家 | 米本 弘美 |
| 大18期・家 | 秦野 宏美 |
| 大18期・児 | 内田 順恵 |
| 大18期・児 | 古賀 由恵 |
| 大19期・国 | 上野 和子 |
| 大19期・食 | 坂本 鈴子 |
| 大20期・国 | 江須 秀子 |
| 大20期・児 | 稲田 敏子 |
| 大20期・食 | 片岡 富子 |
| 大21期・国 | 鳥取 温子 |
| 大21期・家 | 甲田 正子 |
| 大21期・家 | 横内 泰江 |
| 大21期・児 | 正岡 心ゆみ |
| 大21期・食 | 小山 育子 |
| 大23期・英 | 三輪 洋子 |
| 大23期・国 | 長野 育子 |
| 大23期・児 | 椋代 公子 |
| 大24期・英 | 神浦 由里 |
| 大24期・英 | 佐藤 泰子 |
| 大24期・家 | 菊井 優子 |
| 大24期・食 | 英 千恵子 |

二〇二一年度代議員名簿

代議員について

年一回の代議員総会は、同窓会の最高議決機関です。総会に出席し(委任状含む)、同窓会の活動や、会のあり方などを審議していただきます。

2021年度 文化講座

♪学びの旅を始めませんか!!

| 講座名 | 講師 | 内容 | 曜日・期間等 | 受講料(全納) | 教材費 |
|-------------|---|---|--|-------------------------------|--|
| ペン習字 | 文部科学省後援硬筆毛筆書写検定岡山県審査委員 日本ペン習字研究会師範 橋本真理(紫泉) | 公的資格の文科省後援硬筆書写検定3～1級の取得を目指す。万年筆、ボールペン、筆ペンなどで、宛名書き、履歴書、季節の挨拶状など、実用的なスキルを楽しみながら身につける。 | 5月～7月、10月～1月 ①毎週水曜日13:30～14:40 ②毎週水曜日15:00～16:10 | 19,600円 (1カ月/2,800円) | テキスト代・資料代他(4,000円程度) 書写検定受験者は受験料必要 |
| きもの着付け | むつみ京都総合学院学院長 吉井睦美 | ゆかたから留袖まで自分で着られるようになる。和の文化についても学べるし、マナーも身につけることが出来る。人に着せ付けることも可能。講師の資格も取得できる。 | 5月～7月、10月～2月 ①毎週金曜日10:00～12:00 ②毎週金曜日13:30～15:30 | 24,800円 (1カ月/3,100円) | テキスト代(2冊)4,080円(税込) |
| 謡曲・仕舞(観世流) | 観世流能楽師 林喜右衛門家十四代当主 林宗一郎 | 正しい姿勢を作り謡をうたう意味を学び、心身ともに美しい人を目指す稽古をします。 | 4月～3月 第2水曜日10:00～11:30 | 1カ月 一般 3,000円 学生 1,500円 | 足袋をご持参下さい。 録音・録画は自由です。 テキスト・扇はこちらで用意いたします。 |
| 活け花(小原流) | 一級家元教授 菊井優子 | 花に触れ、花を活けながら花とたわむれ、自分の内にある感性を育てていきましょう。 | 5月～7月、10月～2月 ①第2・4火曜日 13:30～15:30 ②第2・4木曜日 13:30～15:30 | 20,000円 (1カ月/2,500円) | 花代・1回(900円) |
| 日本舞踊(正派若柳流) | 正派若柳流師範 岡山日本舞踊協会会員 公益社団法人日本舞踊協会会員 若柳桃保 | 楽しみながら日本舞踊ができる様、初心者の方にも習得しやすい小曲を中心に指導を行う。また、踊りのお稽古を通して着付け、礼儀作法も身につけることができる。 | 5月～7月、10月～3月 第2・4木曜日 15:00～16:00 5月～3月(清心幼クラス) 第2・4月曜日 14:00～15:00(清心小クラス) 第2・4月曜日 15:30～16:15 | 1カ月/3,000円 | 扇(4,000円) (自前の扇がある方はご持参ください) 着物(ゆかた)・足袋等は各自ご用意ください |

※文化講座は5月開講、随時受け付けます。申込み、問合わせ ノートルダム清心女子大学同窓会 冷暖房費は年間1,100円です。 ☎700-8516 岡山市北区伊福町2-16-9 TEL(086)253-8496

二〇二一年度同窓会代議員総会

二〇二一年度同窓会代議員総会は、令和三年五月二十九日(土)、ノートルダム清心女子大学 中央棟八階会議室にて開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面決議に変更しました。承認書提出者が過半数を超え、提出議案はすべて承認されました。

第一号議案

二〇二一年度事業報告及び収支決算承認の件

監査報告

第二号議案

二〇二一年度事業計画及び収支予算承認の件

第三号議案

同窓会会則改定の件

監査報告

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの2020年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、会の収支状況及び財政状態を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は実態であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは会則に違反する重大な事実はないと認める。

以上

令和3年5月7日

ノートルダム清心女子大学同窓会

監査長は 田中恵子
監査委員は 世良佳子
監査委員は 衛藤幸子

二〇二一年度 役員名簿

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------|-------|------------|------------|----------|----------|----------|-----------|----------|------------|-----------|----------|----------|-----------|----------|-----------|-----------|----------|----------|----------|-----------|
| ○は会長 ○は副会長 | 田中 恵子 | 監査委員 齋藤 幸子 | 監査委員 世良 佳子 | 理事 国司 尚美 | 理事 榎本 尚子 | 理事 ミラ 典子 | 理事 妹尾 美穂子 | 理事 吉田 行枝 | ○理事 藤原 佳希子 | ○理事 福田 好家 | 理事 荒内 和美 | 理事 松本 千春 | ○理事 佐藤 千壽 | 理事 中本 恵子 | 理事 山本 美智子 | ○理事 横溝 洋子 | 理事 西井 和子 | 理事 久住 純子 | 理事 三宅 雅子 | ○理事 坪井 陽子 |
|------------|-------|------------|------------|----------|----------|----------|-----------|----------|------------|-----------|----------|----------|-----------|----------|-----------|-----------|----------|----------|----------|-----------|

大学からのお知らせ

2020年度本学の取り組みご報告

ノートルダム清心女子大学同窓会会員の皆様
平素は本学の活動に多大なご支援を賜り誠にありがとうございます。おかげさまで本年3月13日(土)、卒業証書・学位記授与式を挙行し、569名の卒業生を送り出すことができました。そこでこの1年を振り返り、本学が実施してきた諸施策について報告いたします。

第一に、新型コロナウイルス感染症対策に全力で取り組みました。学生の安全安心を最優先に、新型コロナウイルス感染症対策本部を中心に教育、学生支援、保健体制などあらゆる側面で多くの施策を実施してまいりました。授業については、第1期はほぼ全て遠隔授業、第2期も感染防止に最大限の配慮しながら可能な範囲で対面授業を取り入れました。遠隔授業に関するスキルを持った教職員が支援チームを組んで全教員のサポートを行い、学内の通信設備の充実や学生への通信端末の貸し出し制度の新設なども図ってまいりました。在学生に対する経済的な支援については、本学の一人ひとりを大切にする教育を実践するために一律の援助ではなく、学生それぞれの実情に合わせて対応してまいりました。

第二に、入学者選抜制度の大幅な変更を行いました。特に「総合型選抜(専願・併願)」を新設したことが最も

大きな変化です。10月に選抜を実施し、本学の理念や教育内容に魅力を感じてくれる学生とのより良いマッチングの仕組みをつくることを目的としました。

第三に、入学定員増を文部科学省に申請し、認可されました。本学の教育理念をより多くの学生に伝えるため、2021年度入学生から英語英文学科、日本語日文学科、現代社会学科、人間生活学科、児童学科の5学科で各10名ずつ、合計50名の定員増加が実現しました。

またキリスト教精神に基づき、インクルーシブ教育に関する教育・研究及び社会に対する啓発、学生の教育及び現場教員等に対する助言等の諸活動を行うため2020年4月に「インクルーシブ教育研究センター」を設置しました。

この他にも本学独自の奨学金制度の充実など、様々な取り組みを行ってまいりましたが、紙幅の制限もあり割愛させていただきます。

本学はこれからも学生の成長を目的に諸施策に取り組んでまいります。今後も一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

ノートルダム清心女子大学 副学長(経営担当) 豊田尚吾

入試広報部より

●2021年度 オープンキャンパスのご案内

- 6月20日(日) ■ 7月18日(日) ■ 8月22日(日)
- 9月19日(日) ■ 2022年3月20日(日)

*事前にお申し込みのうえ、ご参加ください。
中止・変更が生じた場合は本学公式ホームページでお知らせします。

本学公式ホームページに **WEBオープンキャンパス** を開設
◎学科の内容や入学者選抜について動画で紹介しています

○詳しくは、本学公式ホームページをご覧ください。

入試広報部 TEL:086-255-5585(直通)



ありがとうございました
— ご退職の先生方 —

| | |
|--------------------|-----------------|
| 学長・教授 原田豊己 | 施設企画管理部 神原和也 |
| 文学部教授 綾目広治 | 情報センター 加藤周一 |
| 人間生活学部教授 石原金由 | I R センター 米澤慎二 |
| 文学部准教授 山部順治 | 入試広報部 藤井睦史 |
| 人間生活学部客員教授 逸見眞理子 | 入試広報部 松沢克彦 |
| 人間生活学部助手 多賀実紀 | 学務部 剣持弘康 |
| 食品栄養学科 実験実習助手 金谷幸佳 | 施設企画管理部(警備) 藤原省 |

2020年度 寄付金の報告

卒業生をはじめとする皆さま方から、ノートルダム清心女子大学教育基金<一粒の麦>などを通じて、日頃から温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。2020年度寄付金について、以下のとおりご報告申し上げます。

| 2020年度寄付金 | 件数 | 金額 | 計 |
|---------------------|-----|------------|--------------|
| ● 学術研究・教育活動の奨励または支援 | 5件 | 91,000円 | |
| ● 教育研究環境の拡充 | 3件 | 160,000円 | |
| ● 国際交流・グローバル化 | 2件 | 53,000円 | |
| ● 本学学生に給付する学資 | 11件 | 572,000円 | |
| ● 目的は問わない | 45件 | 1,869,000円 | |
| ● その他 | 7件 | 1,680,841円 | 計 4,425,841円 |

本学では、コロナ禍のもと、これからも学生支援に全力を挙げてまいります。引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。

卒業生の方へ

本学の最新情報は大学公式ホームページをご覧ください。卒業生の方への情報も随時更新しています。



同窓会館利用のしおり

使用できる人

- ① 学生・同窓生・岡山清心女子専門学校・ノートルダム清心女子大学現任教職員(客員)及びその家族
- ② 附属校、姉妹校関係者及びその家族・同窓会会長が承認した者

使用目的

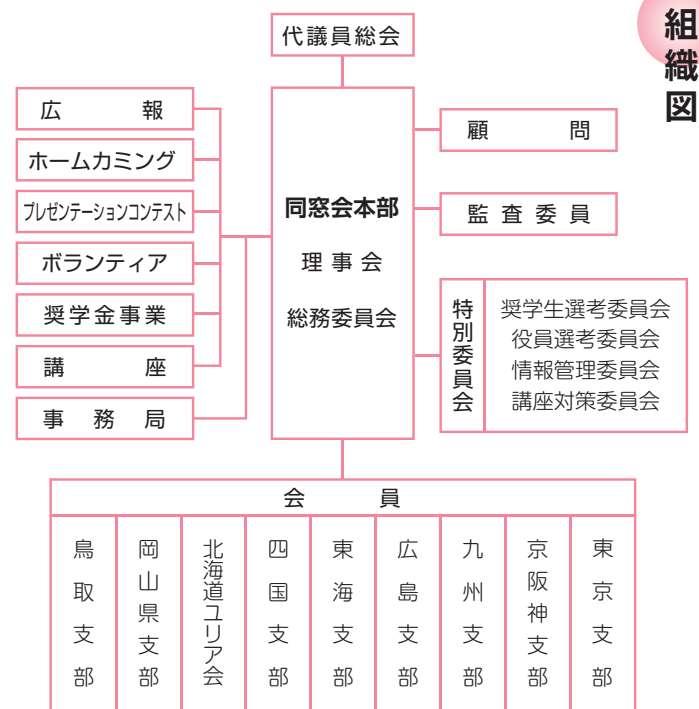
会合・研修

休館日

土曜日・日曜日・国民の祝日・創立記念日・ブレジデンスデー・クリスマス・夏季休業・冬季休業等

| 部屋の名称 | 収容人数 | 使用料 (会議・会合等) 4時間以内 平日:9時~16時 | |
|-----------|------|---------------------------------------|--------|
| | | ① | ② |
| 1F 第1会議室 | 20人 | 3,000円 | 4,000円 |
| | 10人 | 1,500円 | 2,000円 |
| 2F うめ(和室) | 7~8人 | 2,000円 | 2,500円 |
| | 7~8人 | 2,000円 | 2,500円 |
| 備考 | | 超過料金 (1時間につき各料金の2割増し) | |

※冷暖房費は使用料に含む



住所変更届けのお願い

住所等に変更があった場合は、すみやかにハガキ・FAX・Eメールで同窓会事務局までご連絡ください。

ゆめ文庫の活動

- 日時 第2・第4木曜日 10:00~16:00
- 場所 ルルド館 第2会議室(2階)
- 内容 ①点訳絵本の作製と貸し出し (一般の方・岡山盲学校小学部の方)
②点訳絵本蔵書目録の作成
③「会報」の点訳(パソコン)

フリージアの会の活動

- 日時 第2火曜日・第4土曜日 (10:00~14:30)
- 場所 ルルド館 第1会議室(1階)
- 内容 手作り品の制作

ボランティア募集中!

エンジェル会の活動

- 旭川荘
 - ・児童院 第3火曜日(11:00~14:00) (13:00~14:30)
 - 第4火曜日(11:00~13:00)
 - 第4水曜日(10:00~12:00)
- ・睦学園 第1・第3金曜日(10:30~11:30)
- 第1火曜日(10:00~11:00)
- ・療育園 第3土曜日(10:00~11:30)
- ルルド館
 - ・ハンドベルの練習 第2・第4金曜日(10:00~)

○活動に参加ご希望の方は、お問合せください ▶ ノートルダム清心女子大学同窓会 TEL 086-253-8496

ホームカミングデー 「同窓生の集い」のご案内

令和3年11月6日(土) — 大学祭初日 —

大学祭が中止になった場合は、「同窓生の集い」「奨学生支援バザー」は開催を中止します。中止の際は、同窓会HPでお知らせします。大学に準じて開催しますので、内容は変更することがあります。ご不明な点は同窓会事務局までお問合せください。

- 時間 11:30～〔受付11:00～〕
- 参加費 3,500円(お弁当・記念品等)
- 場所 大学学内
- 申込み方法 9月21日(火)～10月20日(水)
会報に同封の振込み用紙にて振込み
- 内容 シスター渡辺追悼パネル展,
追悼アルバムの販売, 学内ツアー,
ミニセミナー, ミニコンサートなど

*ご参加の方は、配布資料にお名前を記載いたします。ご了承ください。

大学17期・18期・19期の皆様へ

ご卒業、50周年をお迎えになられ、心よりお慶び申し上げます。皆様のご卒業50周年を記念し「同窓生の集い」へのご参加を呼びかけています。ささやかな記念品を用意しております。どうぞ皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。

奨学生支援バザー

今年度は、遊休品の販売コーナーはございません。遊休品の提供はご遠慮ください。

フリージアの会による手作り品・セレクトショップ・マイショップ等

- 時間 10:00～15:00
- 場所 大学学内

*注意事項：学内への車の乗り入れはできません。公共交通機関をご利用ください。

当日は、コロナ感染防止のため、ご来場の際には、必ずマスクの着用をお願いいたします。

- お問合せ ノートルダム清心女子大学同窓会 〒700-8516 岡山市北区伊福町2-16-9
TEL&FAX (086) 253-8496 HP: <https://nds-u-rurudo.jp> E-mail: rurudo@theia.ocn.ne.jp

会報57号の誌面のメインカラーは、バラ色です。これは、今年3月に卒業し、同窓会本会員になられた同窓生のクラスフラワーの『バラ』の色です。バラには、「東光のごとく明るく、バラのごとく芳しき愛徳をもって」という意味がこめられています。

●題字 故・高木聖鶴

編集後記

会報五十七号をお届けします。四年間ご指導いただいた原田豊己学長が、この春ご退任され、津田葵理事長が学長を兼任されることとなりました。令和二年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ほとんどの同窓会行事が中止となりました。それに伴い、今号は、ページ数を十二ページにいたしました。当たり前の日常が早く戻りますように心よりお祈りいたします。皆様、くれぐれもご自愛ください。

会報編集委員一同

個人情報の取り扱いについて

個人情報保護法施行に伴い、本会では情報管理委員会を設け、会員の皆様の個人情報の適切な取り扱いに努めています。

(情報収集と使用目的)

個人情報の収集は、本会の必要な範囲に限定し、使用目的を明確にする。

- 同窓会に登録されているデータは、ノートルダム清心女子大学同窓会からの連絡送付
- 同窓会・各支部・各分会の活動支援
- 会員確認調査
- 会員名簿の作成

の目的範囲を超えて使用及び提供はしない。

(会員からの申請)

会員は、本人の個人情報の開示・訂正・提供範囲の変更や削除の申請ができる。